

2024年1月26日  
明治安田生命保険相互会社  
京浜急行電鉄株式会社



## 明治安田と京急電鉄が「人・健康」を共創理念に包括連携協定を締結 ～生命保険と私鉄のパイオニアが協力し新しい価値を創出～

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器、以下「明治安田」）は、京浜急行電鉄株式会社（取締役社長 川俣 幸宏、以下「京急電鉄」）と、幅広い分野での包括連携協定を締結しました。

本協定の締結により、日本で一番最初に生まれた生命保険会社である明治安田と、関東圏で現存する私鉄では電気鉄道として最古である京急電鉄が、「人・健康」を共創理念とし、沿線地域の活性化や、地域住民および両社従業員の健康増進などに取り組み、新しい価値を創出することで、社会的価値向上をめざします。

具体的には、明治安田で展開している「みんなの健活プロジェクト<sup>(※1)</sup>」「地元の元気プロジェクト<sup>(※2)</sup>」と、京急電鉄で展開しているエリアマネジメント構想「COCOON（コクーン）Project<sup>(※3)</sup>」とのコラボレーションによる健康増進イベント等を開催し、京急電鉄沿線の幅広い世代の方へ健康増進の機会を提供します。

また、関係各方面との広範な連携を活用して、京急電鉄沿線地域の住民のコミュニケーション機会を提供する活動や、主要ターミナル駅での健康測定会実施など、地域住民および両社従業員のQOL（クオリティ・オブ・ライフ）向上に向けた取り組みを推進することで、安心して健康に暮らせるまちづくりに貢献します。

(※1) 「人生100年時代」を迎え、健康寿命の延伸に対するニーズが高まっているなか、当社が「商品・サービス・アクション」の3つの分野で、「お客さま・地域社会・働く仲間（当社従業員）」の継続的な健康増進を応援する取り組み  
プロジェクト詳細：<https://www.meijiyasuda.co.jp/brand/kenkatsu/>

(※2) 「つながり、ふれあい、ささえあう地域社会を。」をコンセプトに、地域の橋渡し役として「社会的なつながり」を提供し、地域のみなさまと各地域の資源・コミュニティをつなげることで、豊かな地域づくりへの貢献をめざす取り組み  
プロジェクト詳細：<https://www.meijiyasuda.co.jp/brand/jimotonogenki/>

(※3) 京急グループが沿線価値向上を目的に、地域事業者や自治体などと沿線全体で「ローカルプラットフォーマー」となり、「移動」と「住・働・楽・学」が揃う多極型まちづくりを推進することで、従来のまちづくりでは成しえなかった価値の共創を地域と目指すエリアマネジメント構想  
プロジェクト詳細：<https://cocoonfamily.jp/>



## 1. 連携協定締結内容について

### (1) 名称

明治安田生命保険相互会社と京浜急行電鉄株式会社の包括連携協定

### (2) 主な連携事項

1. 健康維持・健康増進に関すること
2. スポーツ振興に関すること
3. 地域の活性化・まちづくりの推進に関すること
4. 産業振興および観光振興に関すること
5. 沿線エリアでの両社の認知度および好感度の向上に資すること
6. 沿線住民および両社職員のQOL（クオリティ・オブ・ライフ）の実現に資すること
7. その他、地域社会の持続的な発展に関すること

## 2. 各社のプロジェクトについて

### ■ 明治安田 「みんなの健活プロジェクト」「地元の元気プロジェクト」

明治安田は10年計画「MY Mutual Way 2030」において、「10年後（2030年）にめざす姿」を「『ひとに健康を、まちに元気を。』最も身近なリーディング生保へ」と定めました。この「10年後（2030年）にめざす姿」の実現に向け、「みんなの健活プロジェクト」「地元の元気プロジェクト」の2「大」プロジェクトを全社横断の取組みとして展開しています。これらのプロジェクトでは、お客さまや地域のみなさまの心身の健康づくりや、豊かな地域づくりへの貢献を通じて社会的価値を創出するとともに、新たなお客さまとの接点拡大に取り組んでいきます。

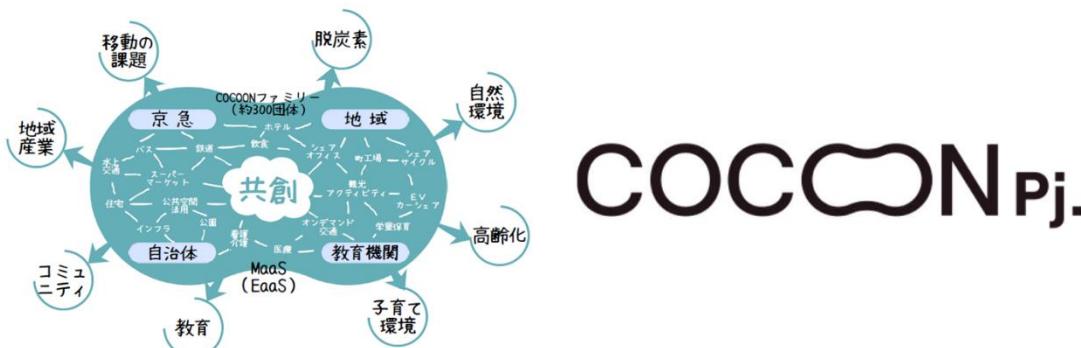
#### ひとに健康を、まちに元気を。



### ■ 京急電鉄 「COCOON（コクーン）Project」

都内、川崎、横浜、三浦半島など、京急沿線の各エリアの魅力を発信し、移動を便利にするプロジェクトで、各エリアで活動する地域のプレイヤー（COCOONファミリー）とともに、各エリアを自由に移動し、滞在する「あたらしいすごしかた提案」に取り組んでいます。

京急電鉄のおトクなきっぷや、各エリアのアクティビティやイベント、目的地までの最適な移動手段の予約・決済など、京急沿線をワンストップで便利に楽しむ、様々な機能を提供しています。



### 3. 今後の取組みについて（予定）

(1) COCOON（コクーン）と連携して健康増進に向けたイベントを実施（2024年4月）

京急電鉄沿線の各エリアで、ウォーキング・スポーツイベントや、健康測定会などのイベントを開催し、幅広い世代の方へ健康増進の機会を提供

(健康測定会のイメージ)



(2) 新たなコミュニケーション機会の創出

- ・京急電鉄が横浜市金沢区内に保有する施設に、コミュニティールームを開設し、健康測定機を使った健康測定会や、「がんセミナー」の開催
- ・京急電鉄沿線の自治体と協働で近隣住民の新たなコミュニケーション機会を創出

(コミュニティールームのイメージ)



(セミナーのイメージ)



### (3) 京急電鉄の主要ターミナル駅で健康測定会を実施

生活活動線上にある駅において、血管年齢計や、ベジチェック<sup>®</sup>などの機器を使った健康測定会を実施します。京急電鉄社員や駅を利用するお客さまに、仕事や買い物などのついでに、自分の健康状態を知ってもらい、幅広い世代の方へ健康増進の機会を提供

#### (健康測定 体験機器一覧)

血管年齢計 メディカル・アナライザー	脳年齢測定器	ベジチェック <sup>®</sup>	骨健康度測定器 骨ウエーブ
			
指先をセンサーに乗せて、推定の血管老化度と血管年齢を約30秒で測定	選択式問題の回答結果から、同年代の受験データと比較した脳年齢を約2分で測定	手のひらをセンサーにあてて、推定野菜摂取量を約30秒で測定	手首に超音波を伝播させ、透過した波の形から骨の強さを約40秒で算出